

遺伝子組換え生物等の保管・運搬 届出書

日本女子大学長 殿

使用等責任者 所属・職

氏名 (署名)

下記の遺伝子組換え生物の保管・運搬について届出ます。

		届出番号 (注1)			
連絡先	氏名 :	電話 :	電子メール :		
届け出る保管・運搬等 (注2)	遺伝子組換え生物の (1) 搬入 (2) 搬出 (3) 保管				
保管・運搬の目的 (注3)					
搬入元又は搬出先 (注4)	機関名				
	所在地				
	連絡先	氏名 :	電話 :	電子メール :	
保管または使用場所 (注5)					
遺伝子組換え生物等の特性	D N A 供 与 体		宿 主 (注7)	ベクター (注8)	拡散防止措置 のレベル (注9)
	供与体生物及びDNAの種類 (注6)				
	蛋白毒素産生能 (注10)				
	備考 (注11)				
安全主任者 部局・職			氏名 (署名)		

- (注1) 空欄とすること(安全主任において記入する)。
- (注2) 該当するもののすべてについてその番号を○で囲むこと。組換え生物等を搬入する場合は、搬入元が作成した搬出届あるいはそれに該当する文書を添付すること。
- (注3) 遺伝子組換え生物等の搬出、搬入又は保管の目的、必要性を具体的かつ明確に記入すること。搬入した遺伝子組換え生物等を、既に承認されている、あるいは申請中の実験計画のなかで使用する場合は、その計画の承認番号または届出番号、実験責任者氏名、研究課題名、研究期間についても記入すること。
- (注4) 搬入元または搬出先について記入する。
- (注5) 実験室名および保管場所(冷凍庫、冷蔵庫、保管庫等)を記入すること。
- (注6) 供与体の種名、系統及び用いるDNAの種類(cDNA、ゲノムDNA、遺伝子名等)を記入すること。
- (注7) 由来と系統名を記入すること。文部大臣の承認を受けた宿主-ベクター系のうち、認定に際して系統名が明記してある系統については、系統名のみを記入すればよい。
- (注8) 由来と種類を記入すること。文部大臣の承認を受けた宿主-ベクター系のうち、認定に際して種類が明記してある場合は、種類のみを記入すればよい。
- (注9) 使用に当たっての拡散防止措置のレベルを記入すること。
- (注6-9) 複数の遺伝子組換え生物等を搬出、搬入又は保管しようとする場合には、それぞれの組み合わせごとに記入すること。
- (注10) 有、無について記入すること。有の場合はその組換え生物等について特定し、LD50の値を記入すること。
- (注11) 保管または運搬の対象となる組換え生物等の特性を記した論文またはその他の文書がある場合は、それらについて記す。